

Pick UP

## 高まる中小企業のケータイ活用ニーズ ASP型サイト構築サービスの開始相次ぐ

表 2009年夏以降に発表、提供開始された主なASP型ケータイサイト構築サービス

サービス名	提供会社	特徴	料金
簡単メール配信・携帯サイト作成 チョイモビ	シナジー マーケティング	会員登録時に取得した情報を基に、定期的にメールを自動配信するといったCRM機能がある	初期費用が1万500円、 月額費用は5250円
グーベ	paperboy & co.	写真付きのメニューや定休日などを一覧できるカレンダー機能など、飲食店向けに特化	初期費用が3150円、 月額費用は1050円
グルービーCMS	グルービー モバイル	すべてFlashのケータイサイトも構築可能	初期費用が5万2290円、 月額費用は1万5540円 (PVが1万、会員データ数は1000人以上でそれぞれ追加料金が発生)
ケータイ ファースト	リブラゾーン	ショッピングカートの設置や管理画面での在庫管理など、簡易的なECの機能を持つ	初期費用が9800円、 月額費用は2980円(年間一括払い)

中小企業でも、ケータイサイトを開設してマーケティングを展開したいというニーズが一層高まっている。この8月以降、こうしたニーズに合わせて、中小企業向けのASP(アプリケーション・サービス・プロバイダー)型ケータイサイト構築サービスの開始や機能拡充が相次いでいる(表)。

各社のサービスはいずれも、管理画面でデザインのテンプレートを選んで、写真を登録し、文章を打ち込んでいくことで、簡単にケータイサイトを構築できるもの。各社は機能や対象業種の特化、価格といった面で他社との差別化を図っている。

ホスティングサービスなどを手掛けるpaperboy&co.は2009年8月31日、飲食店向けに特化したWebサイト作成サービス「グーベ」に、ケータイサイト構築機能を追加した。これにより、パソコンとケータイ向けの両方のサイトを構築できるようになった。「飲食店は外出先で探すことが多いため、ケータイサイト構築機能の追加要望

が強かった」(同社)。

グーベには写真付きメニューのページ作成、定休日や日替わりメニューなどの情報を一覧できるカレンダーといった飲食店サイトに必要な機能が標準で用意されている。また、店舗や料理などの写真をFlashによるスライドショー形式にして、見栄えのするトップページを作る機能も持つ。

一方、飲食店に限らず幅広い業種の店舗サイト作成の需要に応えるのが、企業のマーケティング支援サービスを提供するシナジーマーケティング。同社は、店舗向けのケータイ販促ツール「簡単メール配信・携帯サイト作成 チョイモビ」(チョイモビ)を10月1日に発売すると発表した。

チョイモビはメールマガジンの配信、クーポン発行、アクセス解析のリポートを定期的にメールで知らせる機能などを持つ。サイトのデザインにはカフェ、美容院など6種類の業種別テンプレートがあり、今後も種類を増やしていくという。

CRM(顧客情報管理)ツールを提供する同社ならではの機能が、年内に提供開始予定の「オートメール」。特定の設定条件に基づいてメールを自動的に配信できる。例えば、会員登録時に誕生日を登録してもらうことで、誕生日の1週間前にクーポン付きのメールを自動配信するといったことができる。

また、年内にはケータイからのメール配信も可能になる予定だ(現在はパソコンからのみ)。

### よりリッチなサイト構築も可能に

ケータイサイトをすべてFlashで構築できるサービスも始まった。

モバイルソリューション事業を手掛けるグルービーモバイル(福岡市博多区)は8月10日、ケータイ販促ツール「グルービーCMS」の提供を開始した。

グルービーCMSは5種類のデザインテンプレートから好きなデザインを選んで、画像とテキストを設定するだけでデザイン性に優れたFlashのページを作成できる。Flashで作られたサイトは、SEO(検索エンジン最適化)で不利になりがちだが、「自動的にHTMLページも同時生成されるため、SEO対策の効果も得られる」(同社)としている。

Flashサイトだけではなく、HTMLサイトの構築も可能。「Flash対応携帯電話の利用者数の増加やネット環境の整備など、時流に合っていると考えた」(同社)のが今回の製品開発の狙いだ。美容室やホテルなど、ビジュアルを重視する企業への導入を目指していくという。

モバイルコンテンツ事業などを手掛けるリブラゾーン(東京都港区)が8月21日に提供を開始した「ケータイファースト」は、簡易的なEC(電子商

取引)サイトの機能を持つのが特徴。

管理画面でのページ作成時に、「ショッピングページ」を選ぶと、商品写真1枚と「カートへ入れる」ボタンの付いたページを作成できる。管理ページでは、在庫情報も管理できる。ただし、決済システムは持たないため、銀行振込や代金引換で顧客と取引する必要がある。

このほか、GMOインターネットの「お名前.com モバイルサーバー」は、初期費用無しで月額315円と安価で利用できる。メールマガジンの配信日時を指定できる機能や、お名前.com モバイルサーバーの機能を使って作成したブログをケータイからのメールで更新できる機能を8月に追加した。

ASP型サイト構築サービスは、URLの周知などに伴い、サービスの変更がしにくくなる面がある。今夏以降の新サービスのリリースラッシュは、中小企業における需要の高まりと同時に、「他社には遅れられない」という提供側の都合もあるとみられる。そのため、クーポン発行やメルマガ配信など店舗運営に必須の機能の搭載を先送りにして、“見切り発車”したサービスもある。今後も機能強化、低価格化の激しい競争が続くそう。

### モバゲータウンのゲームAPI公開 SNSのオープン化が進む

ディー・エヌ・エーは2009年8月27日、ケータイSNS(ソーシャル・ネットワークワーキング・サービス)の「モバゲータウン」のAPI(アプリケーション・プログラミング・インターフェース)を公開すると発表した。

公開するAPIは3種類。「ゲームAPI」を使えば、モバゲータウンのキャラクターが登場するゲームなどを制作でき、「課金API」を活用すればモバ

ゲータウンの決済システムを利用して有料ゲームを配信できる。広告や課金の収益はディー・エヌ・エーと分け合う。「ゲームの公開開始は2010年1月以降を予定している」(ディー・エヌ・エー)という。

このほか、SNS上の技術規格「Open Social」に準拠したAPIを公開する。ケータイSNSのOpenSocial対応では、ミクシィが9月に「mixiアプリモバイル」を開始している。外部の開発会社はSNS相互で利用できるアプリの提供が可能になる。今後、SNSへのアプリ提供が活発化しそうだ。

### ヤフー、オーバーチュアを吸収合併 ヤフーブランドを生かし拡張狙う

ヤフーは2009年8月28日、子会社のオーバーチュアを10月1日付で吸収合併すると発表した。オーバーチュアが手掛けてきた検索連動型広告を、ヤフーのブランド力を生かして拡張する狙い。

合併後は検索連動型広告にバナー広告を組み合わせ販売するなど、広告メニューを拡充し、国内ネット広告市場での優位性向上とシェア拡大を目指す。

オーバーチュアは2002年、米国のネット広告大手だったオーバーチュアの日本法人として設立。2003年には米ヤフーによる米オーバーチュアの買収に伴い、日本法人もヤフーの傘下に入った。2007年にはソフトバンクグループの傘下にある日本のヤフーが米ヤフーからオーバーチュアの全株式を取得し、完全子会社にした。

オーバーチュアの2009年3月期業績は、売上高が928億6200万円で、ヤフーの同期連結売上高の3分の1以上に相当する。同期の最終利益は18億4400万円だった。

### マス広告とTwitterの連携販促策 眼鏡専門店ジンズが開始

眼鏡専門店「ジンズ」の運営などを手掛けるジェイアイエヌ(JIN)は2009年9月18日、テレビCMなどのマス広告とマイクロブログサービス「Twitter」を連携させたプロモーションを本格的に開始した。テレビCMなどと併せてTwitterで情報感度や発信力が高いユーザーへ情報提供して、クチコミの波及を狙う。また、プロモーションの反響や商品への意見をTwitterを通じて収集することも目指す。

JINは今回のプロモーションで、新製品「air frame」シリーズを中心に訴求する。英国紳士風だが子供っぽい面もあるという設定の「JINSMAN」(ジンズマン)をテレビCM、雑誌広告、交通広告、ネット広告、同社のキャンペーンサイトなどに登場させる。

TwitterではJINSMANが、キャンペーンサイトで実施するクイズのヒントや、ジンズのEC(電子商取引)サイトの最新情報などをつぶやく。JINSMAN以外にも目的に応じて複数のTwitterアカウントを取得し、情報発信する。発信する情報の一括管理や効果測定には、モディファイ(東京都渋谷区)のソーシャルメディア活用支援ツール「SM3」を利用する。

キャンペーン開始に合わせて眼鏡の疑似試着ができるケータイサイトも開設して、認知率の上昇と共にECサイトのアクセス数や売上高の拡大を目指す。(中村 勇介)

#### ■会員制サイトで詳細情報を提供

日々更新されるニュースについては無料会員登録サイト「NETMarketing Online」でご覧いただけます。「ケータイ」「クチコミ」「SEM/SEO」「アクセス解析」「アフィリエイト」「EC」「リッチメディア」「クロスメディア」「市場動向」の分野別RSS配信も展開していますので併せてご利用ください。